

いのちとくらしをまもる
防 災 減 災

令和 6 年 10 月 3 日
福岡管区気象台
宮崎地方気象台

令和 6 年 10 月 2 日に宮崎県宮崎市小松から跡江で発生した
突風について
～気象庁機動調査班による現地調査の報告～

10 月 2 日 14 時 05 分頃、宮崎県宮崎市小松（こまつ）から跡江（あとえ）で発生した突風の種類は竜巻と認められます。その強さは風速約 35m/s と推定され、日本版改良藤田スケールで JEF0 に該当します。

10 月 2 日 14 時 05 分頃、宮崎県宮崎市小松から跡江で突風が発生し、パイプハウスの鋼管の変形などの被害がありました。

このため 10 月 2 日、宮崎地方気象台は、突風をもたらした現象を明らかにするため気象庁機動調査班（JMA-MOT）として職員を派遣し、現地調査を実施しました。

調査結果は以下のとおりです。

1. 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、竜巻と認められる。

（根拠）

- ・突風発生時に活発な積乱雲が付近を通過中であった。
- ・突風発生時に漏斗雲及び移動する渦を撮影した画像が得られた。
- ・確度が高い、漏斗雲及び移動する渦の目撃証言が得られた。
- ・被害や痕跡から推定した風向に回転性及び収束性がみられた。

2. 突風の強さの評定

この突風の強さは、風速約 35m/s と推定され、日本版改良藤田スケールで JEF0 に該当する。

（根拠）

- ・パイプハウスの鋼管の変形

※この資料は、速報として取り急ぎまとめたものですので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

問合せ先：宮崎地方気象台 電話：0985-25-4032